

令和6年2月10日 朝礼  
施設長 柳川右千夫

## 「挨拶」を忘れずに、

早いもので今年もあつという間に1か月が過ぎました。2月に入り、本格的な寒さが増しています。特に朝晩の冷え込みが厳しかったり、外気と室内の温度差などで体調をくずしやすい時期ですので、体調管理に十分配慮してください。また、ウイルス感染対策として、手洗いやマスク着用、換気など引き続き注意してください。

さて、先月の朝礼で、老人保健施設としての一羊館の強みについて以下のことをお話ししました。(1) 医学的処置(喀痰吸引など)ができること、(2) リハビリスタッフが充実していること、(3) 離職する職員が少ないと、(4) ベッド稼働率が高いこと、を挙げました。

一方、「入所者様あるいはご家族がどのような視点で介護施設を選択しているか」について、田口真子(タグチマコ)という方が書いた「最高の介護(講談社)」の本を読むと、まず「施設に必ず足を運び、実際に自分の目で見て感じて自分で判断してください。」と書かれています。それから、見学する際のチェックポイントとして、

- 1 : 見学対応者(もしくは施設責任者)が信頼できそうな人か、
- 2 : 掃除はいきとどいているか、
- 3 : 実際の入所者の表情はどうか、
- 4 : 見学中に一般職員が挨拶してくれるか、

特に「挨拶」に関して、「少なくとも挨拶をおろそかにしている施設に良い施設なしです。」と書かれています。私も同感です。

そこで、特に外来者に対して「挨拶」を忘れずにしてください。忙しいときは、つい忘れるがちになることもあると思います。しかし、「挨拶は信頼関係を築くための第一歩」或いは「挨拶は相手への尊重を示しています」。従って、挨拶をよろしくお願ひします。

以上です。

